

札幌社保協 FAXニュース

2008年 10月31日(金)②
 社保協事務局 発行
 Tel823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

札幌社保協創
 立10周年記念レ
 セプションは、09
 年1月10日(土)で
 す。

子どもの国保保険証取り上げ 32,900人 北海道－950人、札幌－655人

	国保世帯数	滞納世帯数	資格証交付 世帯数	子どものい る世帯数	乳幼児	小学生	中学生	子ども 計
北海道	888,618	144,911	16,853	1,133	34	489	427	950
札幌市	287,274	54,314	12,105	826	5	367	283	655

厚労省が全国調査を指示していた子ども(中学生以下)への国保資格証明書の発行状況が30日に公表されました。

全国集計では滞納世帯3,845,597、資格証交付世帯330,742、その内子どものいる世帯18,240、乳幼児5,522、小学生16,327、中学生11,054、合計32,903人と公表されました。

厚労省公表は参考数字

ただ、この数字は厚労省が短期間で急いで調査させたために、市町村によって調査対象が違っていたり、必ずしも正確ではありません。北海道の第1次報告では子どもへの発行数1,719人とされていますが、その後の精査で上表のように950人に訂正されています。

札幌の状況

乳幼児・小学生に出されているのは、①乳幼児医療費助成が所得制限がある制度のため、助成対象に

なっていない世帯、②助成制度の申請をしていない世帯、があるためです。小学生に出ているのは道の入院医療費助成が10月から実施のため、公費医療対象になっていない可能性があります。

子どものいる世帯数と数が一致しないのは、親に資格証が出されていても子どもを除外している例一ひとり親家庭医療助成や障がい児医療助成など、があるためです。

厚労省が留意点を指示

子どもの資格証明書発行について、厚労省では「納付相談の奨励、生活保護や多重債務の相談窓口の周知なども行い相談機会の確保に努める」「福祉的対応-養育環境に問題のある世帯には、児童相談所や市町村福祉部局と密接な連携をとる」「緊急的対応-子どもが医療を受ける必要性が生じ、一時払いが困難である申し出の世帯の子どもにはすみやかに短期保険証を交付」等を言っています。

滞納者への差押さえが増加

札幌市は06年度から国保料の収納対策強化として、滞納分の督促強化を行ってきました。その中で差押さえが強化され、白石区が最も多く今年になって40件近くの差押さえが行われています。

滞納世帯の預貯金や生命保険などの私的保険を調べ、それを「財産がある」とみなして差押さえを行うやり方です。

北区の建設業50代の男性は、それまで分納で保険料を払っていたのに7年前から資格証明書になり、支払い意欲もなくて、具合が悪くても病院に行かず過ごしてきました。今年は仕事が無く、収入がないため蓄えで生活していましたが、その蓄えである預貯金が100万円弱あることで差押さえの対象とされてしまいました。「これを押さえられたら生活できない」と、社保協・110番に相談がありました。



白石区国保110番で差押さえの催告書が来て、相談に来た人